

高機能消防指令センター全部更新事業

調達仕様書

【別冊 3】

参考保守仕様書

目 次

第1章	総則	1
第1	適用	1
第2	目的	1
第3	保守業務及び定期点検の実施場所	1
第4	保守点検業務の対象設備等	2
第5	受託者の保守点検業務の体制	2
第6	保守点検業務の技術者	2
第7	関係法令の遵守	2
第8	保守点検業務の実施	2
第9	保守点検業務の部材	3
第10	用器具、予備品	3
第2章	細則	4
第1	定期点検	4
第2	保守業務	4
第3	有償交換部品（有寿命品）	5
第4	ソフトウェア保守	5
第5	保守点検業務の除外事項	5
第6	その他	6
第3章	特記事項	7
第1	ソフトウェア保守内容について	7
第2	支援情報(OA)システムに係るソフトウェア保守	7
第3	コンピュータウィルス対策ソフトウェア	7
第4	ベストエフォート対応	7
第5	地図データ更新について	7
第6	気象観測装置 検定	7
第7	保守点検業務の実施責任（契約不適合責任）	7
第8	その他	8

第1章 総則

第1 適用

本仕様書は、高機能消防指令センター全部更新事業にあたり、導入する各機器について受託者が行う、通信指令システム（以下「指令設備」という。）及び消防救急デジタル無線システム（以下「無線設備」という。）に関する保守業務及び定期点検について適用する。

第2 目的

- 1 保守業務の目的は次のとおりとする。

指令設備、無線設備の正常な機能を維持するため、対象設備に対し定期点検を行い、障害の発生を未然に防止し、指令業務等の円滑な運用を図る。

また、対象設備に対し障害発生時の迅速な対応と復旧作業を実施する。

- 2 定期点検の目的は次のとおりとする。

定期点検を実施することで、障害の発生を未然に防止し、指令設備及び無線設備の円滑な運用を図る。

第3 保守業務及び定期点検の実施場所

- 1 富士市・富士宮市消防指令センター：富士市永田町1丁目100番地
（富士市消防本部内）
- 2 富士市・富士宮市消防指令センターサポート室
（富士宮市消防本部内）：富士宮市弓沢町150番地
- 3 富士市消防本部：富士市永田町1丁目100番地
 - (1) 中央消防署：同上
 - ア 臨港分署：富士市鈴川町5番7号
 - イ 吉永分署：富士市富士岡312番地の1
 - ウ 富士見台分署：富士市富士見台1丁目16番地の4
 - エ 大淵分署：富士市中野307番地の45
 - (2) 西消防署：富士市松本8番地の1
 - ア 鷹岡分署：富士市入山瀬718番地の1
 - イ 南分署：富士市水戸島126番地の1
 - ウ 富士川分署：富士市木島73番地の4
- 4 富士宮市消防本部：富士宮市弓沢町150番地
 - (1) 中央消防署：富士宮市源道寺町5番地の1
 - ア 芝川分署：富士宮市長貫756番地の1
 - イ 東分署：富士宮市栗倉334番地の1
 - (2) 西消防署：富士宮市宮原1番地の22
 - ア 北分署：富士宮市上井出2256
 - イ 上野分署：富士宮市下条140番地の3
- 5 基地局

- (1) 金丸山基地局 : 富士市中之郷地内
- (2) 大晦日基地局 : 富士宮市大晦日地内
- 6 関連施設
 - (1) 富士市役所 : 富士市永田町 1 丁目 100 番地
 - (2) 富士宮市役所 : 富士宮市弓沢町 150 番地

第4 保守点検業務の対象設備等

保守業務及び定期点検の対象設備及び対応時間は、【別表】保守管理業務区分のとおりとする。

第5 受託者の保守点検業務の体制

受託者は、保守点検業務を円滑に実施するために必要な保守点検体制を確立し委託者から受託者への連絡先を含めて、書面にて委託者に提出すること。

- 1 保守点検業務体制表（緊急時連絡先を明示すること。）
- 2 保守点検業務担当者（技術者）名簿
- 3 年間保守点検計画

第6 保守点検業務の技術者

- 1 保守業務に従事する保守技術者は、指令設備及び無線設備を十分に理解し、かつ、保守技術を習得した者が対応すること。また、保守業務を行うに当たり、法令等で資格を必要とするものについては、その資格を有する者が実施すること。
なお、保守技術者は、フィールド（保守）技術者（以下「FE」という。）及びソフトウェア技術者（以下「SE」という。）で構成する。
- 2 定期点検に従事する点検技術者（以下「点検技術者」という。）は、指令設備及び無線設備を十分に理解し、かつ、点検業務に熟練した者が実施すること。

第7 関係法令の遵守

受託者は、保守点検業務の実施に際して、電気通信関係法令、電波法、条例、規則等を遵守すること。

第8 保守点検業務の実施

保守技術者及び点検技術者（以下「担当技術者」という。）は、保守点検業務を実施するに際して、次の事項を遵守し、誠実に行うこと。なお、保守点検業務の詳細内容は、「第2章 細則」にて記載する。

- 1 保守点検業務の着手及び完了時には、担当技術者は、委託者の指定する職員（以下「本職員」という。）に報告する。なお、担当技術者は、作業現場において名札及び受託者名の入った腕章又は受託者が指定する作業着等により常に身分（氏名と所属）を明らかにすること。

- 2 保守点検業務の際には、担当技術者は、事前の準備を十分に行い、指令設備及び無線設備を停止（一部機能の停止を含む。以下同じ。）させないように注意すること。
なお、保守業務の都合上、指令設備及び無線設備の停止を必要とする場合、担当技術者は、あらかじめ本職員の承認を受けること。
- 3 障害の発生又は発生のおそれがある場合、担当技術者は、臨機の措置をとり、当該措置後に速やかに本職員に報告すること。
- 4 受託者及び委託者は、保守点検業務の実施にあたって知り得た保守業務に係るすべての情報（個人情報を含む）を、第三者に漏らさないこと。また、保守点検業務委託契約終了後も同様とする。

第9 保守点検業務の部材

保守点検業務に要する部品及び材料は、現状と同等又は良質完全なるものを使用し、システム運用等に支障をきたさないこと。

第10 用器具、予備品

保守点検業務に必要とする保守部材、工具及び測定器は、原則として受託者の負担とする。ただし、受託者が要請し、委託者が承認した場合は、委託者の所有する器具類及び予備品等の代替品を無償で貸与又は、使用することができる。

第2章 細則

第1 定期点検

- 1 通常点検及び簡易点検の回数は、【別表】保守管理業務区分の点検回数欄のとおりとする。

なお、点検実施スケジュールについては、委託者と別途協議すること。

- 2 定期点検における通常点検及び簡易点検の内容については、項目に基づき指令設備及び無線設備の点検、調整、清掃及び部品交換等の作業を実施すること。ただし、点検技術者による点検中に、職員が止むを得ず当該機器を使用し指令業務を行う必要がある場合、点検技術者は、当該指令業務を妨げないように協力すること。また、無線設備の点検時における通話試験においては、委託者の無線局を使用し確認を行うこと。
- 3 受託者は、点検実施月の前月末までに実施月の作業日程表を委託者に提出し承認を得ること。
- 4 定期点検作業が完了したときは、本職員の確認を受け、定期点検実施報告書を作成すること。作成した報告書は、受託者及び委託者が別途定める指定期間毎に統括し委託者に提出すること。
- 5 受託者は、定期点検作業中に指令設備・無線設備の故障を発見したときは、当該故障の原因となる箇所の調査を実施し、必要な措置を施すとともに、所定の様式に基づき委託者に報告すること。なお、処置が必要な故障については口頭で本職員に事前報告し、協議の上で修理を行うこと。
- 6 定期点検は、平日の午前9時から午後5時までの間に実施すること。
なお、点検実施時間の延長又は変更をする場合は、委託者と別途協議すること。

第2 保守業務

- 1 保守業務の連絡受付は、24時間365日の電話による受付体制を整備（システム保守内訳に準じた時間）すること。また、委託者からの連絡後、第1章第3の実施場所（以下「現地」という。）にて保守対応が必要と委託者及び受託者が判断した場合、受託者は、【別表】保守管理業務区分の機器毎の「技術支援・障害対応」に基づき、現地担当のFEを派遣し、保守対応を実施すること。
委託者の要請に基づき、障害発生連絡後、速やかにFEを派遣し故障復旧を委託者の要請に基づき、障害発生連絡後、速やかにFEを派遣し故障復旧を図ること。ただし、速やかにFE派遣が困難な場合は、委託者に了解を得た上でFEの派遣を実施すること。
- 2 保守業務は、本職員の立会いの上で、指令設備及び無線設備の修理すべき装置を特定し、保守作業を行うこと。なお、修理後、受託者は、同様の修理が発生しないよう再発防止に努めること。
- 3 保守業務で使用する修理すべき装置の代替装置又は代替部品は、受託者の保守用品を使用すること。ただし、基地局無線装置を除く。

この保守用品と交換した委託者の修理すべき装置又は部品は、受託者に所有権が帰属する。

- 4 保守業務で使用した保守用品の動作寿命時間の始期は、当該保守用品と交換し守用品と交換した修理すべき装置又は故障部品の元の動作開始日を引き継ぐ。
- 5 保守業務にて修理を実施後、受託者は、故障の発生原因及び処置等について、本職員に口頭で報告し、所定の様式に基づき保守報告書を委託者に提出して承認を得ること。
- 6 各通信キャリアの回線故障に起因し、指令設備及び無線設備に不具合が発生した場合、受託者は、回線と指令設備及び無線設備との機器間の障害切り分け、調査及び必要な暫定的措置を実施すること。なお、受託者の責に帰さない恒久的措置が必要な場合には、有償対応とする。
- 7 指令設備及び無線設備に係る通信回線業者、ASP 事業者等からの通知情報がある場合、委託者は受託者に、この通知情報を提供する。通知情報の内容によっては、指令設備及び無線設備に関して設定変更（暫定的又は恒久的）が必要な場合、指令設備及び無線設備の一部機能に停止期間が発生する場合があることを、速やかに委託者にその旨の報告をすること。
- 8 保守業務では、事前に委託者の同意を得て障害ログ等のデータを採取し、受託者の消防保守センター等セキュリティを確保したセキュリティを確保した管理場所に持ち帰ることができる。また、データの持ち帰り時には委託者へ「預かり証」を提出すること。リモート対応の場合も同様とする。

第3 有償交換部品（有寿命品）

有償交換部品とは、「装置の使用頻度、経過時間、使用環境（温湿度など）等により、劣化・摩耗が進行し、正常動作しなくなる可能性のある部品（有寿命品）」を指す。

有償交換部品の予防交換における部品及び交換作業にかかる費用は、その都度受託者が見積りを提示し、別途委託者と契約した後に有償交換部品の交換作業を実施すること。予防的有償交換作業において発生した廃棄交換部品の所有権は、委託者に帰属するため、委託者が適切な方法にて運搬及び廃棄すること。

第4 ソフトウェア保守

保守業務のソフトウェア保守は、原則平日の午前 9 時から午後 5 時までの対応時間帯とし、SE から FE への電話による保守支援、リモート対応及び SE の現地対応（FE からの要請又は SE の判断）により実施すること。

第5 保守点検業務の除外事項

次に定める事項については、「第 3 章 特記事項」に受託者が実施する事項として記載された場合を除き、保守点検業務に含まれない。

なお、委託者が受託者に実施等を希望する場合には、別途受託者が委託者に見積りを提示し、契約後に実施する。

- 1 【別表】保守管理業務区分に記載されていない装置及び設備に対する保守対応
- 2 指令設備及び無線設備の移設、増設、撤去及び計画停電等に関する作業並びに立会い
- 3 指令設備及び無線設備の改造（ハードウェア及びソフトウェア等）

- 4 データメンテナンスの実施及びその作成支援
- 5 委託者及び委託者が指定した第三者の不適切な機器の使用又は取扱いによる故障等の修理
- 6 自然災害等の不可抗力によって生じた被災機器の修理、修復及び交換
- 7 調度品、什器（OA ラック、棚、机、椅子等）の修理対応
- 8 消耗品、有償交換部品及びオーバーホール部品の供給、交換作業及び廃棄
* 直流電源装置、UPS 及び移動局設備のバッテリー含む
- 9 委託者及び委託者が指定した第三者の取扱いによるウイルス感染時の調査及び駆除対応
- 10 受託者が納入した指令設備及び無線設備以外の設備における修理対応及び技術支援の一切の費用
- 11 通信回線業者への回線使用料及び回線変更（種別、容量、数量等）が発生した場合における一切の費用
- 12 指令設備及び無線設備に係る通信回線業者、ASP 事業者等からの通知情報に基づき、指令設備及び無線設備に特段の措置が必要な場合
- 13 発動発電機の燃料供給、補充、廃棄
- 14 （再）免許申請支援作業
- 15 施設内及び管理通路の緑地管理及び清掃（害獣駆除、害虫駆除含む。）
- 16 鉄塔、鋼管柱、局舎、施設内消火設備、空調設備及び什器類の補修及び維持管理
- 17 【別表】保守管理業務区分「技術支援・障害対応」の「スポット」又は「対象外」に該当する場合
- 18 委託者資産の消耗品、有償交換部品及び予備品等の運搬、廃棄
- 19 ソフトウェア製造・提供メーカーが供給する OS、データベース等のミドルウェアなどのソフトウェアのサポート終了に伴う当該ソフトウェアの後継又は代替バージョンへの更新や更新作業
- 20 その他受託者の責めに帰さない事項

第6 その他

本仕様書に定める事項を保守業務委託契約における対応作業の範囲とする。本仕様書中疑義が生じた事項については、委託者及び受託者が協議して定める。

なお、すべての協議経過と協議結果は、書面により相互の確認を得ること。

第3章 特記事項

第1 ソフトウェア保守内容について

システム機器それぞれのソフトウェア保守の対応時間は【別表】保守管理業務区分に記載されている「技術支援・障害対応」と同様とする。受託者は電話による支援や障害によるリモート対応及び障害発生時の現地対応を行うこと。ただし、ソフトウェア改造及びデータメンテナンスに関する作業は対象外とする。

第2 支援情報(OA)システムに係るソフトウェア保守

支援情報(OA)システムのソフトウェアに関して、委託者が【別表】保守管理業務区分に記載されている「技術支援・障害対応」と同様とする。受託者は、パッケージに関する操作、機能の電話問合せ対応、機能強化、法令改正対応の媒体作成及びリリースを行うものとし、インストール作業並びに調整作業を含むこと。

第3 コンピュータウィルス対策ソフトウェア

受託者はシステムで使用するコンピュータウィルス対策ソフトウェアのライセンス更新に必要な手続きを行い、その費用については受託者の負担とすること。

第4 ベストエフォート対応

保守期限が過ぎている機器において、保守部品がある限り修理を実施する。

なお、保守部品が無い場合は修理対応案を委託者へ提示し、了承のもと修理対応を行う。この場合の修理にかかる費用（部品費、作業費等部品費、作業費等）は、本保守業務には含まないものとする。

また、ベストエフォート対応機器については保守が完遂出来ない場合があることを了承する。

第5 地図データ更新について

本システムで使用する地図データの更新作業については次のとおり実施することとする。

- 1 指令系・車載系の地図更新・・・・・・毎年実施。
- 2 作業日時

受託者は、地図データ更新日時等について、委託者と事前に整合を行い実施すること。

第6 気象観測装置 検定

検定期限を迎える機器、有寿命部品について機器・部品を交換すること。

第7 保守点検業務の実施責任（契約不適合責任）

受託者は、保守点検業務の実施に対して不適合が発見され、かつ、不適合の原因が受託者の責に帰すべき場合と判断された場合、その不適合の修補義務を負うこと。

なお、修補を実施したにもかかわらず不適合が修正されない場合、受託者は繰り返し修補を実施すること。受託者は、不適合の修補又は繰り返し修補をもって全ての責任とする。なお、受託者は不適合責任にともなう損害賠償は負わない。

保守点検業務の契約終了をもって保守点検業務の実施責任は全て終了する。また、【別表】保守管理業務区分に記載されている「点検業務」が「×：実施しない」設備においては保守点検業務の契約不適合責任は発生しない。

不適合の原因が委託者の責に帰すべき場合、委託者は、原因追究にかかった受託者の費用を受託者に支払う。

疑義が生じた事項については、委託者及び受託者が協議して定める。

第8 その他

休日扱いの日は、次のとおりとする。

- 1 土曜日、日曜日
- 2 国民の祝日に関する法律に定められた休日
- 3 ゴールデンウィーク集中休日
- 4 夏季集中休日
- 5 年末年始休日
- 6 その他、特別に休日扱いとする日は、受託者は委託者に通知することとする。

以 上

【別表】保守管理業務区分

装置の種類	数量	点検業務 (○:対象、×:実施しない)		技術支援・障害対応				備考
		点検業務	点検回数	24H	平日	スポット	対象外	
1 指令装置								
(1) 指令台	4 台	○	1	○				
(2) 自動出動指定装置								
① 自動出動指定装置(自動サーバ)	1 式	○	1	○				
② 制御処理装置(指令台:4台、指揮台:1台)	5 式	○	1	○				
③ ディスプレイ(指令台:4台、指揮台:1台)	5 式	×		○				
(3) 地図等検索装置								
① 地図等検索装置(指令台:4台、指揮台:1台)	5 式	○	1	○				
② ディスプレイ(指令台:4台、指揮台:1台)	5 台	×		○				
(4) 多目的情報端末								
① 制御処理装置(指令台:4台、指揮台:1台)	5 式	○	1	○				
② ディスプレイ(指令台:4台、指揮台:1台)	5 台	×		○				
③ インターネット表示装置	5 台	○	1	○				
(5) 受付補助装置								
① 制御処理装置(指令台:4台、指揮台:1台)	5 式	○	1	○				
② ディスプレイ(指令台:4台、指揮台:1台)	5 台	×		○				
(6) 長時間録音装置	1 式	○	1		○			
(7) 非常用指令設備	1 式	○	1	○				
(8) 指令制御装置	1 式	○	1	○				
(9) 119番補助受付電話	5 式	○	1	○				
(10) 携帯電話・IP電話受信転送装置	1 式	○	1	○				
(11) プリンタ	1 式	×				○		
(12) スキャナ	1 式	×				○		
(13) 署所端末装置	15 台	○	1	○				
(14) 無線受令機(指令系)	14 台	○	1	○				
(15) データメンテナンス装置	1 式	○	1	○				
2 指揮台兼無線統制台	1 台	○	1	○				
3 表示盤								
(1) 車両運用表示盤(100型程度)	1 式	×			○			
(2) 支援情報表示盤(100型程度)	1 式	×			○			
(3) 多目的情報表示装置(100型程度)	1 式	×			○			
(4) 補助表示盤(60型程度)	2 式	×			○			
(5) 119番着信表示盤								
① 119番着信表示盤(60型程度)	1 式	×			○			
② 119着信表示PC	1 式	×			○			
(6) 映像制御装置	1 台	○	1		○			
4 指令伝送装置								
(1) 指令情報送信装置	1 式	○	1	○				
(2) 指令情報出力装置	15 式	○	1	○				
(3) プリンタ	15 式	×			○			
5 気象情報収集装置								
(1) 気象情報収集Webサーバ	1 式	○	1		○			
(2) 気象メンテナンスPC	2 式	○	1		○			
(3) プリンタ	2 式	○	1		○			
(4) データロガー	2 式	○	1		○			
(5) 各観測装置	2 式	○	1		○			
6 災害状況等自動案内装置	2 式	○	1	○				
7 順次指令装置	1 式	○	1	○				
8 音声合成装置	1 式	○	1	○				

装置の種類	数量	点検業務 (○:対象、×:実施しない)		技術支援・障害対応				備考
		点検業務	点検回数	24H	平日	スポット	対象外	
9 出動車両運用管理装置								
(1) 管理装置	2 式	○	1	○				
(2) 車両運用端末装置Ⅲ型	62 式	○	1	○				
10 システム監視装置	1 式	○	1	○				
11 電源設備								
(1) 無停電電源装置(センター用)	1 式	○	1	○				
(2) 無停電電源装置(署所用)	16 式	×			○			
(2) 無停電電源装置(無線用)	4 式	○	1	○				
(3) 直流電源装置(48V系)	3 式	○	1	○				
(4) 発動発電機(10KVA,15KVA)	2 式	×				○		
(5) 耐雷トランス	1 式	×				○		
(6) DC-ACインバーター(0.5KVA)	2 式	○	1	○				
12 統合型位置情報通知装置	1 式	○	1	○				
13 消防用高所監視装置								
(1) 高所監視カメラ	2 式	×			○			
(2) 操作PC	2 式	×			○			
14 経路探索装置	1 式	○	1	○				
15 消防ネットワーク装置	19 式	○	1	○				
16 放送設備								
(1) 放送設備(センター用)								
① アンプ	2 式	○	1		○			
(2) 放送設備(署所用)								
① アンプ	15 式	○	1		○			
17 避雷設備								
(1) 避雷設備(センター用)	1 式	○	1	○				
(2) 避雷設備(署所用)	15 式	○	1	○				
18 災害時要援護者対応装置								
(1) FAX119受信装置	1 式	×		○				
(2) NET119受信装置	2 式	×		○				
(3) 映像通報装置	5 式	×		○				
19 拡張台	3 式	×				○		
20 指揮支援システム								
(1) 指揮支援タブレット	8 式	○	1		○			
(2) モバイルプリンタ	8 式	○	1		○			
21 災害情報共有システム								
(1) 災害情報共有システムサーバ	1 式	○	1		○			
(2) プリンタ	19 式	×			○			
(3) クライアント端末(ノート型)	19 式	×				○		
22 電話設備								
(1) 電話交換設備	1 式	○	1	○				
(2) 多機能電話機	51 式	×				○		
(3) 多機能電話機(子機付き)	17 式	×				○		
23 本部・署所情報表示盤								
(1) 40型程度液晶	7 式	×			○			
(2) 55型程度液晶	6 式	×			○			
(3) 60型程度液晶	5 式	×			○			
(4) 70型程度液晶	1 式	×			○			
(4) 映像制御装置	3 式	×			○			
24 メール指令設備	1 式	○	1	○				

装置の種類	数量	点検業務 (○:対象、×:実施しない)		技術支援・障害対応				備考
		点検業務	点検回数	24H	平日	スポット	対象外	
25 支援情報(OA)システム								
(1)	支援情報DB/APサーバ	2 式	○	1		○		
(2)	支援情報バックアップサーバ	2 式	○	1		○		
(3)	支援情報端末	10 式	×			○		
(4)	OAパッケージ	20 式	×			○		
26 救急タブレットシステム								
(1)	救急タブレット	9 式	×			○		
(2)	モバイルプリンタ	9 式	×				○	
27 防災情報共有システム								
(1)	防災情報共有システムサーバ	1 式	○	1		○		
(2)	デスクトップ端末	1 式	○	1		○		
(3)	ノート型端末	15 式	×			○		
(4)	モノクロプリンタ	15 式	×				○	
28 消防指令センターサポート室設備								
(1)	119番通報迂回受信用多機能一般電話機	5 式	×				○	
(2)	A4モノクロプリンタ	1 式	×				○	
(3)	簡易指令端末	2 式	×			○		
29 署所指令装置								
(1)	署所指令装置	5 式	×			○		
(2)	プリンタ	5 式	×				○	
30 防災行政無線集中制御装置								
(1)	防災無線集中制御装置	1 式	○	1		○		
(2)	IPネットワーク装置	4 式	○	1		○		
31	LASCOM映像配信	2 式	×			○		
32	駆け付け通報装置	15 式	×					
33	署所監視装置	15 式	○	1			○	
34	入室管理装置	3 式	×				○	
35	情報収集用PC	1 式	×			○		
36	指令員呼び出し装置	25 式	×				○	
37	MDF	1 式	○	1	○			
38 消防救急デジタル無線・本部設備								
(1)	無線回線制御装置	1 式	○	1	○			
(2)	管理監視制御卓	1 式	○	1	○			
(3)	遠隔制御器	2 式	○	1	○			
39 基地局設備								
(1)	基地局無線装置(基本架2ch)	2 式	○	1	○			
(2)	基地局無線装置(増設架4ch)	3 式	○	1	○			
(3)	空中線共用器	3 式	○	1	○			
(4)	空中線(カーゴイド型)	4 式	○	1	○			
(5)	空中線(5素子八木型)	2 式	○	1	○			
(6)	同軸避雷器	6 式	○	1	○			
40 移動局設備								
(1)	卓上型半固定無線装置	21 式	○	1	○			
(2)	空中線	21 式	○	1	○			
(3)	同軸避雷器	21 式	○	1	○			
(4)	卓上型受令機	4 式	○	1	○			
41 無線ネットワーク機器								
(1)	18GHz帯FWA	4 式	○	1		○		
(2)	18GHz帯パラボラアンテナ	4 式	○	1		○		
(3)	L3スイッチ	5 式	○	1	○			
(4)	L2スイッチ	3 式	○	1	○			
(5)	ルータ	3 式	○	1	○			
(6)	機器収容架	4 式	×					○

装置の種類	数量	点検業務 (○:対象、×:実施しない)		技術支援・障害対応				備考
		点検業務	点検回数	24H	平日	スポット	対象外	
42 車載型無線機								
(1) 車載型無線機(本体)	74 式	○	1	○				
(2) 送受話器(車内)	94 式	○	1	○				
(3) 箱型スピーカ(車内)	109 式	○	1	○				
(4) 送受話器(車外)	62 式	○	1	○				
(5) トランペットスピーカ(車外)	64 式	○	1	○				
(6) 空中線	148 式	○	1	○				
43 携帯型無線機	113 式	○	1	○				
44 車載型受令機								
(1) 車載型受令機(本体)	72 式	×				○		
(2) 箱型スピーカ(車内)	72 式	×				○		
(3) トランペットスピーカ(車外)	144 式	×				○		
(4) 空中線	144 式	×				○		
45 付属品・予備品								
(1) 指令台用椅子	6 式	×					○	
(2) ヘッドセット(予備品)	20 式	×					○	
(3) マウスパット	13 式	×					○	
(4) スポットクーラー	4 式	×					○	
(5) 発電機	1 式	×					○	
(6) コードリール	1 式	×					○	
(7) 携行缶	1 式	×					○	
(8) 広報用DVD	1 式	×					○	
(9) 広報用パンフレット	1 式	×					○	
(10) ホワイトボード	2 式	×					○	
(11) 書棚	1 式	×					○	
(12) 袖机	10 式	×					○	
(13) 折りたたみ椅子	16 式	×					○	
(14) 折りたたみ長机	6 式	×					○	
(15) 衛星電話	1 式	×					○	